

1. 案件名（国名）

国名：バングラデシュ人民共和国

案件名：外国直接投資促進事業（The Project for Promotion of Foreign Direct Investment）

2. 事業の背景と必要性**(1) 当該国における民間セクター開発の開発実績（現状）と課題**

バングラデシュは、近年、年率 6%のペースで高い成長を継続し、今後も堅調な発展が期待される一方、更なる成長のためには、外国直接投資の拡大を通じた製造業の高付加価値化や産業の多角化が必要とされている。バングラデシュ政府は、2010年にバングラデシュ経済特区法を制定し、輸出産業と国内産業の産業連関強化や民間資金の活用等を図るべく、新たな経済特区の開発を進めているが、本格的な制度導入には至らず、経済特区を含む工業団地及び周辺インフラの整備が進捗していない。また、外資を含む工業団地への進出企業は、為替リスク回避等の観点から、進出資金や事業運転について、バングラデシュ国内の民間商業銀行から現地通貨（タカ）建ての借入を行う必要があるが、土地に偏重した厳しい担保要件、金利水準の高さ、融資期間の短さ、融資手続きの煩雑さ等により、工業団地進出を検討する際のボトルネックになっている。

(2) 当該国における民間セクター開発の開発政策と本事業の位置づけ及び必要性

バングラデシュの国家開発戦略の最上位に位置づけられる「第 6 次 5 ヶ年計画」（2011/12～2015/16 年度）では、製造業の多様化、輸出産業の強化が重点分野とされている他、産業政策（2010）では、民間セクター主導による国内産業の成長等が重視されている。本事業はこれらの計画や政策と合致するものであり、本事業を実施する必要性・妥当性は高い。

(3) 民間セクター開発に対する我が国の援助方針

我が国の対バングラデシュ国別援助方針（2012 年 6 月）における重点目標として「中所得国化に向けた、全国民が受益可能な経済成長の加速化」が定められ、本事業は当該方針に合致する。

(4) 他の援助機関の対応

世界銀行は経済特区法整備やハイテクパーク（IT 工業団地）設立等にかかる支援を行っている。アジア開発銀行は、中小企業金融、工業団地整備等に係る官民連携支援を行っている。

3. 事業概要**(1) 事業の目的**

財務省から参加金融機関への転貸を介した外国投資促進に資するツーステップローン、及び工業団地や周辺のインフラ整備に必要な資金を供与することで、工業団地進出企業の資金仲介機能の円滑化、及び工業団地の投資環境改善を図り、もって外資を含む民間投資の促進に寄与する。

(2) プロジェクトサイト/対象地域名

バングラデシュ全土

(3) 事業概要

- (ア) 外国投資促進ファンド：外資系企業を中心とした工業団地への進出企業に対する中長期資金供与
 - (イ) 工業団地インフラ整備（プロジェクト・セクターローン）：今後新設予定並びに既往の工業団地内や周辺のインフラ整備、及び新規工業団地設立に必要な資金に対するバックファイナンス
 - (ウ) コンサルティング・サービス：参加金融機関の選定支援、及び事業進捗にかかるモニタリング支援
- (4) 事業実施体制
- 借入人：バングラデシュ人民共和国政府
事業実施機関：財務省。但し、実際の事業実施は、ツーステップローンの用途に応じて、財務省より委託を受けたバングラデシュ中央銀行、バングラデシュ経済特区庁、運輸省道路局等が担う。
- (5) 環境社会配慮・貧困削減・社会開発
- (ア) 環境社会配慮
- ① カテゴリ分類： FI
 - ② カテゴリ分類の根拠：本事業は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010年4月公布）上、JICAの融資承諾前にサブプロジェクトが特定できず、且つそのようなサブプロジェクトが環境への影響を持つことが想定されるため。
- (イ) 貧困削減促進等：特になし。
- (6) 他スキーム、他ドナー、他案件等との連携：経済特区設立のためのマスタープランを作成支援する開発計画調査型技術協力「経済特区マスタープランプロジェクト」を2014年度に実施予定。
- (7) その他特記事項：特になし。

4. 過去の類似案件の評価結果と本事業への教訓

- (1) 類似案件の評価結果
- スリランカ「工業団地開発事業」の評価結果等から、工業団地設置に際しては、立地条件、投資条件、インフラ整備、労働者確保が鍵であるとの教訓を得ている。
- (2) 本事業への教訓
- 上記教訓を踏まえ、本事業では、財務省や実施機関等から構成される運営委員会を設立し、上記4項目も踏まえた選定クライテリアを設け、支援対象となる工業団地を選定し、関連インフラ整備を行う。

以上

〔別添資料〕地図

外国直接投資促進事業地図
(バングラデシュ全土)

